事業所名 グループホーム　アンクラージュ大橋南

作成日：平成　23 年 11 月 28 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	施設全体の防災訓練は年4回開催しているが、地域住民の方も交えた訓練までには至っていない。	周辺住民の方々に施設の防災訓練に参加していただき、協力体制を確立させる。	運営推進会議等で議題として取り上げ、自治会長や民生委員の方々のご協力の下、地域の方々に訓練に参加していただけるよう呼びかける。	12ヶ月
2	28	本人、ご家族の役割を具体的に記した個別性豊かな介護計画の作成。	利用者一人ひとりの役割を明確にし、その方に合ったより具体的な個別性のある介護計画を作成する。	カンファレンス等でケアプランに関する勉強会等を開き、スタッフ一人ひとりプランに対する意識を高め、目標達成に向け、実践できる具体的な介護計画を作成する。	12ヶ月
3	8	成年後見制度や権利擁護に関する理解不足。	年に1度は成年後見制度や権利擁護に関する勉強会等を開き、全スタッフに周知するよう努める。	成年後見制度や権利擁護に関する研修等に参加し、その資料をもとに内部で勉強会等を開き、理解を深める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。